

東富田地区 地震・津波避難支援マップ

2020年3月



- ### 記号の説明
- 徳島市指定 津波避難ビル・緊急避難場所
徳島市が所有者等と協定を結んでいる建物施設や高台
()内の数字は収容可能人数
 - 津波避難協力ビル
東富田コミュニティ協議会や近隣のコミュニティ協議会が
所有者等から協力を得ている建物施設
()内の数字は収容可能人数、
青字は利用可能な日時帯
 - 避難ビル等入口
 - 小中学校・高等学校等敷地入口
 - かぎ保管庫
 - 避難路及び主要道路
 - 注意を要する避難経路(東富田地区内)
幅が狭い、高いブロック塀が迫っている、落下する
危険性のあるものがある、見通しが悪い等
 - 大雨時に冠水しやすい主要道路(東富田地区内)
 - 危険箇所
 - かけ崩れ
 - 土石流
 - 地滑り

消火器を備えましょう

富田小学校周辺等、住宅密集地では地震時に火災が発生すると避難が困難になります。各家庭で消火器を備える等被害軽減対策をとりましょう。

徳島市 地震・津波 防災マップ

南海トラフ巨大地震で想定される震度分布、津波浸水域・浸水深、家庭での防災対策、災害情報の入手先、避難時の持ち出し品、避難生活等の情報が詳しく書かれています。徳島市役所7階、危機管理局防災対策課(088-621-5527)で入手できます。2014年3月発行。

南海トラフ巨大地震における東富田地区の想定と避難

東富田地区の揺れの強さは**最大震度7**で、地盤の沈下・液状化が発生し、建物やブロック塀等の損傷・倒壊、道路の通行障害が発生します。**津波第1波は地震発生41分後**に東沖洲マリニピアに到達します。**津波の最大高さは5m程度(地震発生53分後)**で、新町川を遡上・氾濫し、地区の**浸水深は2~3m**になると想定されます。**避難に使える時間は30分程度**です。

東富田地区は**大雨による浸水災害が発生しやすい**土地柄です。大雨と地震が重なると、冠水で避難に使えない主要道路も出てきます。注意を要する道路が多いことも地区の特徴です。夜間に地震が発生した時も合わせ、様々な状況を想定し、この**マップ**を使って**複数の避難場所と避難経路を考えておく**必要があります。

製作：東富田コミュニティ協議会、富田小学校、徳島大学 環境防災研究センター、徳島大学理工学部 河川・水文研究室、徳島市 問合せ先：東富田コミュニティセンター(088-652-6785)

「この地図は、徳島市長の承認を得て、1/2,500地形図を複製したものである。(承認番号 令元徳島市指令都政第146号)」